

とうふねこ座：市川雅子 画

まちがいさがし クイズ

問題

上下の絵を見くらべて、
まちがいを8カ所見つけてください。

応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え
(右の絵に○をつける)と②住所・
③氏名(ふりがな)・④年齢・⑤
電話番号・⑥広報紙の感想・ご
意見を書いて応募してください。
なお、当選者のお名前を広報がま
ごおり8月号に掲載しますので、
ご了承ください。

送り先

〒443-8601 旭町17番1号
企画広報課「クイズ」係
FAX66•1190

応募締切

6月15日(水)当日消印有効

プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で
10人の方にクオカードもしくは
ラグーナの湯無料利用券をプレゼ
ントします。なお、賞品は8月初
旬に郵送します。



「清田の樟は樹海のなごり」

(清田町)

国の天然記念物になっている清田の大樟は、大昔、あたり一面が樹海だったなごりの巨木である。

樟には木の精が住んでいると伝えられていたが、道をつくるために大樟を切らなければならなくなった。しかし、切るとたたりがあると信じられていたので、樟の木を切つてくれるきこりがいなかった。

「そんなバカげたことがあるか。誰もやらなければ俺がやってやる」と元氣なきこりが周りの小さい木から順番に切り出し、一番大きい樟を切り始めた。枝をつち根を掘つてノコギリを入れ、木を切り終わつたと思ふと樟を見上げたが、いっように倒れてこない。おかしいと思ふ樟をトントンたたいてみると、天地にもとどろくような大きな物音が樟から聞こえ、あつという間にきこりの上に倒れかかり、きこりは下敷きになって死んでしまった。

村人はこれを聞いて「やっぱり樟の精のたたりだぞな」といったそうだ。

清田の大樟は八幡太郎義家が東方に遠征に行く時に「勝てますように」と祈願して手植えしました。その昔は、一帯が樟の大森林でしたが、藤原俊成が土地を開くために切り開いたとも伝えられます。昭和4年に国の天然記念物に指定され、日本で一番健康な樟の老木といわれています。樟には木の精が宿るといわれており、抱きつくと木の念力をいただき、長生きできるといわれています。今でもご利益があるといってお祈りに来る人がいます。やつてはいけない言い伝えとして、枝・枯れ葉・石を持ち帰ると災難に遭うといわれています。
※風が強い日に行く場合は、枝や枯れ葉などの落下物にご注意ください。

◆4月号の答え

4月号クイズまちがいさがし
(臆塚)の当選者
応募総数70通
正解者68人
当選者敬称略・50音順
御幸町 鬼木淳子
神ノ郷町 加藤朝菜
御幸町 久米あゆみ
大塚町 小林咲良
豊岡町 武石留吉
三谷町 竹内博繁
宝町 畑田京子
水竹町 松下とみ江
竹谷町 三浦可蓮
鹿島町 四谷いつ子
おめでとーございます。賞品は6月初旬に発送します。

